

# 『平成22年度事業仕分け』を試行します



日時 6月19日(土)  
 午前の部 10時30分～12時  
 午後の部 13時～14時20分  
 場所 市民会館

市民の皆さんが市政運営へ参画していただくことを目的に、市が実施するさまざまな事務事業に対して、その必要性や実施主体、手法などについて、市民の視点で議論していただき、結果を今後の市政運営の参考にするため、事務事業評価の外部評価と位置づけた『事業仕分け※』を昨年に引き続き試行します。

仕分けの対象事業は、主に議会において事業目的や効果、事業の実施方法、市の考え方などを問われている事業や、事務事業評価の内部評価委員会で廃止または改善と評価した事業などを市が選択しました。

なお、市民の皆さんから、仕分けする対象事業を公募していましたが、今回は応募が

ありませんでした。

『仕分け人』（市民）が市の事務事業の外部評価を公開で行う『事業仕分け』に、ぜひお越しくください。

## 対象事業と市の担当グループ

- ① 国際交流推進事業（企画G）
  - ② 中学生海外派遣事業（企画G）
  - ③ 自治体職員協力交流事業（企画G）
  - ④ 産業クラスター構築支援事業（商工労政G）
  - ⑤ 市民交通傷害保険事業（市民サービスG）
  - ⑥ 広報等経費（情報推進G）
  - ⑦ 成人祭経費（社会教育G）
  - ⑧ 市民生涯学習推進講座（ときめき大学・婦人短期大学）（社会教育G）
- ※『担当グループ』のGはグループの略です。

## ※『事業仕分け』とは

市が実施している事務事業について、『行政サービスとして必要か不要か』、『必要であれば市が実施すべきか民間を活用して実施すべきか』、『市が実施すべきであれば、

改善は必要か現行どおりの実施でよいか』などの視点から、市民による『仕分け人』が事業の本質について、皆さんの前で議論し事業に対する評価結果をまとめます。

## 実施方法

- 2会場2チームに分かれ、各チームは『コーディネート1』と『仕分け人』5人が、1事業につき約40分で仕分けを実施します
- 市の事業担当者が対象事業について説明し、質疑応答の後、事業ごとに『仕分け人』が意見交換し、最終的に多数決で評価結果を導き出します
- この仕分けの結果は、市の最終判断ではありませんが、行財政改革の重要な意見として市政運営の参考とさせていただきます

※『事業仕分け』は『試行』として実施しています。

登別市で行っている『事業仕分け』自体についても市民の皆さんからのご意見をお待ちしています。

## ▼傍聴申込方法

事前に電話で企画グループ（☎1122）へお申し込みください

当日会場での傍聴の申し込みもお受けします。